

今年度も残り1か月あまりとなりました。日本中が covid-19 の話題で持ち切りとなっておりますが、感染対策を十分に行うことはもちろんのこと、栄養管理をしっかりして体調を整えていきましょう。



## 栄養剤の種類と特徴

2/12のNST学習会は、「栄養剤の種類と特徴」についてネスレさんより講義していただきました。

### 【流動食の種類と特徴】

製品名	成分栄養	消化態栄養	半消化態栄養	天然濃厚流動食
	エレンタール	ツインライン ペプタメン	エンシュア ラコール アイソカル メディエフ メイグッド プルモケア	-
適応疾患・病態	クローン病急性期、 急性膵炎、 短腸症候群	消化吸収能低下時、消化管 術後障害(消化吸収不良、短 腸症候群、消化管癒)、放射 線性腸炎、炎症性腸疾患	術前術後の栄養管理、熱傷、神 経性食欲不振症、意識障害、中 枢神経疾患、がん化学療法・放 射線療法施行時、口腔・咽頭・ 食道疾患(狭窄・機能障害)	経口摂取障害、 嚥下障害、など
たんぱく質	結晶アミノ酸	ペプチド	たんぱく質	たんぱく質
残渣	なし	少量	多量	多量
浸透圧	高	中	低～中	低

現在、100種類以上の経腸栄養剤や流動食が販売されていますが、ほとんどが半消化態栄養です。患者の病態と状態により適切な経腸栄養剤や流動食を選択しましょう。



### 【胃食道逆流の対応策】

- ・流動食投与前の胃内容吸引
- ・流動食投与時の体位
- ・流動食の投与速度
- ・流動食の工夫  
(高濃度・消化態栄養・半固形)
- ・薬剤の使用(消化管機能改善薬)
- ・水先注入

### 【下痢の対応策】

- ・まず原因を検索する
- ・原因に対する対策を講じる
- ・すべて対策を打った上で  
改善が見られないようであれば  
止痢剤の使用も検討する。  
※経腸栄養での便性状は軟便～  
泥状便のため便性状にも注意！

### 【下痢の原因】

- ・投与速度が速い
- ・細菌汚染
- ・浸透圧が高い
- ・薬剤の副作用
- ・乳糖不耐症
- ・冷たい流動食の使用
- ・消化吸収能が低下している



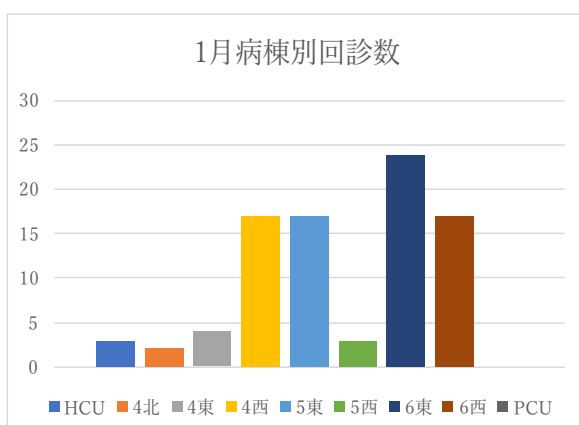
## 来月のNST学習会

来月の3/12(水)17:30より北棟1階患者指導室にて「高齢者の栄養」について明治さんよりお話しいただきます。ぜひみなさまお誘いあわせの上ご参加ください。



## 1月分の実績

	TPN(延べ人数)	EN(延べ人数)	PEG造設数	新規介入数	延べ回診者数
1月	164	526	3	28	87



TPN・・・中心静脈栄養(高カロリー輸液)  
EN・・・経腸栄養(経鼻・胃ろう等からの経管栄養)

★NST対象患者さんは、毎週の体重測定とSGAの入力をお願いします。

★NST依頼を入力する際、依頼理由を備考欄にご記入ください。介入時にスムーズになります。(例:低Alb/褥瘡/周術期/EN/PN etc.)

文責: NST専従 管理栄養士 谷岡 恵